

番号	5- 2	申請者	主任保育士 轟田 久美子
<p><b>【審査申請課題】</b> 活動移行時に激しい行動障害を示す重症心身障害者に対する感覚への療育的アプローチの一考察</p>			
<p><b>【審査課題の概要】</b> 当院の重症心身障害児（者）病棟の利用者半数以上が、自傷、他害、器物破損、パニック等の強度行動障害を伴う状態（以下、強度行動障害を呈する）にある。生活の質の向上のための日中活動支援として、個々人の状態に応じた療育支援を提供している。本研究では、療育活動移行時に激しい他害行為等の行動障害を示すA氏に対し、その行動障害をA氏のコミュニケーション行動であると捉え「活動・環境の構築」「情動の安定化」を多職種連携で図り、感覚へのアプローチとしての支援の統一が、移行行動の形成と活動移行時の行動障害の軽減を図ることを目的とした。</p>			
審査結果	承認	2023年5月24日	

番号	5- 3	申請者	看護師長 熊丸 益基
<b>【審査申請課題】</b> 医療監察法下の入院対象者の通信について ～医療監察法病棟で勤務するスタッフの意識調査を実施して～			
<b>【審査課題の概要】</b> 2005年7月に医療監察法が施行され、今年で18年目を迎える中、時代背景も大きく変化している。医療監察法病棟における通信に対する各スタッフの捉え方について質問用紙による調査を実施し、現状について課題を抽出する。			
審査結果	承認	2023年5月29日	